

議員提出議案の概要及び処理結果

第2回定例会で可決された意見書等の要旨と議決結果は次のとおりとなっています。

なお、可決された意見書については、その趣旨の実現へ向けた速やかな対応を求めるため、関係省庁へ直訴要請を行いました。

ロシアによるウクライナへの一方的な軍事侵攻に対する抗議と平和的手段による解決を求める決議

提出者 石垣 達也

要旨

ロシアによるウクライナへの一方的な軍事侵攻が2月24日に開始された。

国際社会でも懸念が広がる中、安保理の要請による40年ぶりとなる国連総会の「緊急特別会合」が開かれ、「ロシア非難決議」に141カ国が賛成し国際社会の大

多数の意思がはっきりと示された。

これ以上の惨禍を防ぐためにも、国連を中心に関係諸国が一致して外交努力を尽くしていくことを望む。

とりわけ、緊張が高まる中で、核戦力を念頭に抑止力を特別警戒態勢に引き上げた行為は核兵器による威嚇であり、この事態を到底看過することはできない。

核戦力を背景にした武力行使は「非核平和都市宣言」そして「核廃絶平和都市」を宣言している石垣市として到底許されることではない。

よって石垣市議会はロシアに対しウクライナへの一方的な軍事侵攻に強く抗議するとともに、国際社会と対話し、一刻も早い停戦と即時撤退、平和的手段による解決を求める。

(結果) 全会一致で可決

○提出先

ロシア連邦大統領
駐日ロシア連邦大使

①GIGAスクールに係わる「高校生1人1台端末購入」に関する意見書

提出者 大道 夏代

要旨

2022年度4月からは、高校生において学習指導要領が年次進行で実施されるとともに、これまで自分専用の端末で学んできた中学3年生が高等学校へ進学することになります。

新しい学習指導要領では、情報活用能力を学習の基盤となる資質、能力の一つとして位置付けるとともに、共通必修教科目「情報」においても、全ての生徒がプログラミング等について学習を開始することになっています。

これらをふまえて、文部科学省は高等学校段階においても1人1台端末の早急な整備を求めています。

小中学校では「1人1台」の端末を国費で配備して「GIGA スクール構想」を進めているのに対して、高校では各都道府県に整備が求

められております。

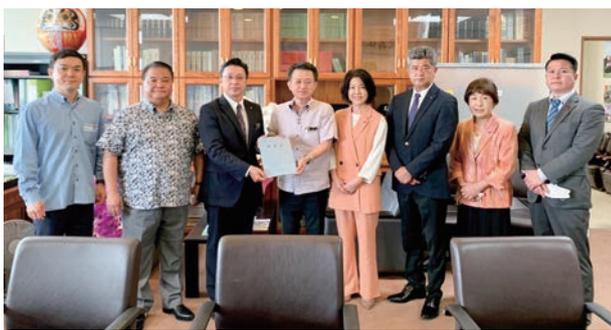
義務教育段階で学んだ児童生徒が高等学校に進学しても切れ目なく同様の環境で学ぶことが必要です。住んでいる場所や保護者の経済状況で教育に差が生じてはいけません。

よって当市議会は沖縄県に対し「高校生1人1台の端末購入」は公費負担として、生徒へ貸与することを要望いたします。

(結果) 全会一致で可決

○提出先

沖縄県知事、沖縄県議会議長、沖縄県教育長、地元選出県議会議員



半嶺満県教育長に公費負担での高校生1人1台端末を要請する石垣市議団

道路交通法、路上寝込みに関する法律の改正を求める意見書

提出者 友寄 永三

要旨

道路交通法は「道路における危険を防止し、その他交通の安全と円滑を図り、及び道路の交通に起因する障害の防止に資することを目的」に作られています。

同法第76条4項2号は「道路において、交通の妨害となるような方法で寝そべり、座り、しゃがみ、又は立ち止まっている事」をしてはならないと定めています。いずれも最大罰金5万円の罪です。しかし沖縄県では一度も適用されておりません。

その理由が、「交通の妨害となるような方法」に道路沿いの建物を背もたれにして寝たり、道路の隅で寝ている場合は、交通の妨害になっているか判断が必要になる」と、さらに全ての原則として「故意」であったという証